

市原市認知症対策連絡協議会 第4回総会 議事録

日時：平成28年4月17日（日）13：00～13：45

場所：市原市勤労会館 YOU ホール 3階多目的ホール

司会：佐藤潤（白金整形外科病院）

出席：58名

1. 会長挨拶 千葉労災病院リハビリテーション科部長 小沢 義典

市原市認知症対策連絡協議会は満3歳を迎えることになった。詳細はこれから報告があると思うが、有意義な活動ができたと思う。

千葉労災病院・市原鶴岡病院と共同という形で、認知症対策医療センターに指定された。勉強会などの開催により積極的に貢献できるかと思う。

これからも皆さんのご協力をお願いしたい。

2. 議長選出

議長：小出 浩丸（特別養護老人ホーム辰巳萬緑苑）

書記：山越 篤史（やさしい手 京葉）

細川 清史（ファークロス薬局だいした）

議事録署名人：岩本 明子（千葉労災病院）

菊池 信子（市原市地域包括支援センター・たつみ）

3. 議事

議題1. 平成27年度活動報告について

（1）活動報告について 幹事 竹内 理恵（高齢者支援課 高齢者福祉係）

平成27年4月19日（日）市原市認知症対策連絡協議会第3回総会（77名出席）

一般公開講座

平成27年7月23日（木）第7回例会（82名参加）

医師会との連携他

認知症のお役立ちガイド（ケアパス）作成について

今年度進めるべきプロジェクトについて

平成27年10月15日（木）第8回例会（67名参加）

ミニ講演会

認知症のお役立ちガイドについて説明

分科会（各プロジェクトチームに分かれて討議）

① 多分野連携 ② 若年性認知症対策 ③ 認知症サポーターの活動推進

④ 在宅介護者を支えるマニュアル作成 ⑤ 認知症スクリーニング

⑥つなぐプロジェクト

⑦服薬支援ネットワーク ⑧送迎 ⑨パソコン及び家電支援隊

⑩新規プロジェクト検討

平成 28 年 1 月 28 日(木) 第 9 回例会 (59 名参加)

ミニ講演会

分科会

平成 27 年 11 月 9 日 (日) 認知症多職種協働研修 (市原市と共催) 参加者 66 名

認知症初期集中支援チームとは

その他

- ・認知症のお役立ちガイド (ケアパス) 市原市HPに掲載
- ・もの忘れ認知症ガイド 第 2 版発行

議題 2. 会計報告について

会計報告 (会計 山越 篤史) 資料に沿って説明。会費は徴収していない。
寄付で賄われている。

議題 3. 監査報告について

監査報告 (監査 朝岡 美智子) 資料のとおり報告。

議題 4. 役員について

(議長) 役員の変更について承認を頂く。

【質疑応答】

議題 1~4 一括。質疑無し。

【議決】

議題 1~4 一括。拍手多数により承認。

(議長) 市原市認知症対策連絡協議会は寄付で運営されている。皆様のご協力をお願いしたい。

議題 5. 各プロジェクト紹介について

① 多分野連携プロジェクト：高地 優二 氏

- ・顔の見える関係づくり
- ・ちーき会などの勉強会の開催

② 若年性認知症対策プロジェクト：高橋 瑞穂 氏

- ・ご本人、家族へのサポート
 - ・認知症サポーター講座に追加
 - ・勉強会の実施
 - ・就労支援の見学
- ③ 認知症サポーターの活動推進プロジェクト：山越 篤史 氏
- ・サポーターの知名度向上
 - ・小学校教員や一般企業のサポーターを増やしていく
- ④ 在宅介護者を支えるマニュアル作成プロジェクト：菊池 信子 氏
- ・支えられる本人の思いなどを盛り込むエンディングノートを作成。
 - ・高齢者を支える活動をしていく
- ⑤ 認知症スクリーニングプロジェクト：池田 有紀 氏
- 市認協オリジナルのスクリーニング検査を作成
コンビニや薬局、病院などに配布していきたい
連絡先窓口：市役所や地域包括
- 今後：小中高から認知症啓発ポスターなどを応募していきたい。
- ⑥ つなぐプロジェクト：亀山 美紀 氏
- 辰巳地区をモデルに地域とのつながりを強化
地域の力を一歩踏み出していきたい
- ⑦ 服薬支援ネットワークプロジェクト：小沢 義典 氏
- 内服が出来ていない、複数の医療機関からの多重処方を医薬連携で解決していきたい。
4/21：訪問服薬指導についての講演会実施予定。
お薬手帳を1冊、薬局発のオレンジシートで病院へ連携を進めていきたい。
- ⑧ 送迎プロジェクト：小出 浩丸 氏
- 法律の壁があり進まない部分あり。
白バス行為が賃金発生すると違法行為となってしまう。
4月3日を持ってバスが休止となった地域あり。地域住民は通勤、買い物など不安。
市原社会福祉協議会としてバスがなくなる地域に買い物支援をやっていこうという動きがあり
- 2.3の社会福祉財団のディサービスカーが定期的に運転することができるかもしれない。
- ⑨ パソコン及び家電支援隊プロジェクト：飯吉 裕樹 氏
- パソコン、家電の相談にのる。拠点をつくる。スカイプなどでつなげていければいい。
今後スカイプ居酒屋などで話し合いなど実施(次回 5/14)
- ⑩ 新規プロジェクト検討プロジェクト：安田 清 氏
- ・認知症 MCI 宣言書案
 - ・もの忘れ相互見守り助け合い書案
 - ・嚥下状態の情報共有の整備


- ・高額介護サービス費支給制度の広報の検討
- ・外出促しのための地域通貨制度の検討
- ・介護者・スカイプ居酒屋の開始（パソコン及び家電支援隊と協働）
→市認協での未検討事項をやっていく

【質疑応答】

各項目についてなし

以上、この議事録が正確であることを証します。

議事録署名人

菊池信子 

同

岩本明子 